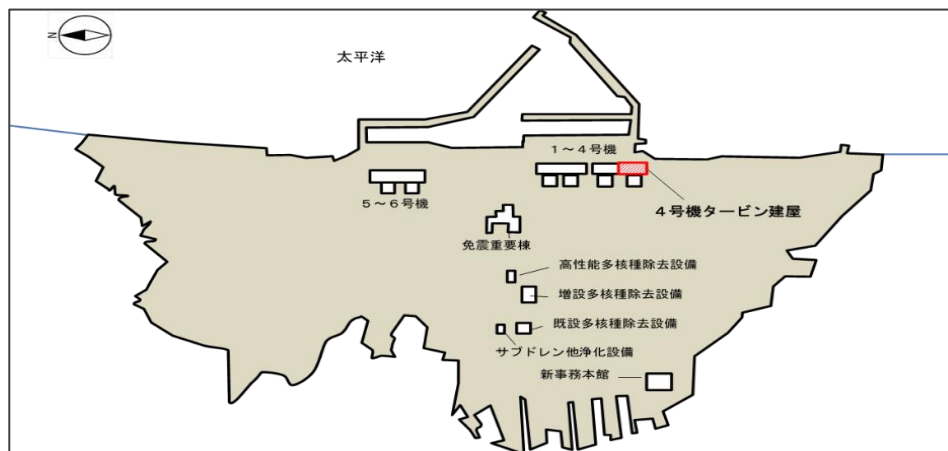


福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和4年8月29日（月）
- 2 確認箇所
建屋内R O循環設備（4号機タービン建屋2階）
- 3 確認項目
建屋内R O循環設備におけるユニット出口側ホース接続部からの漏えいの対応状況
- 4 確認結果の概要
建屋内R O循環設備※は、建屋滞留水に含まれる塩分を除去するための設備のひとつであり、平成28年に4号機タービン建屋2階に設置された。
今回は、令和4年8月26日に発生した建屋内R O装置（A）のユニット出口側ホース接続部からの漏えいについて、対応状況を確認した。（図1）
 - ・目視で確認した範囲で新たな漏えいは見られなかった。漏えいした水は拭き取られており、漏えい箇所の下部は乾いていた。
 - また、漏えい箇所の下部には受けパンが設置されており、設備は金属製の堰内に設置されていた。（写真1）
 - ・現場では装置の補修作業に向けた準備がなされており、仮設の照明が設置されていた。（写真2）

※ 建屋内R O循環設備：逆浸透膜装置(R O) (35m³/時×2系列)及びこれに付帯する設備からなり、屋外に敷設されている汚染水等の移送配管を縮小することによる放射性物質の漏えいリスク低減や原子炉注水用の処理済水供給の信頼性向上を目的に、4号機タービン建屋2階に設置された。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
漏えい箇所下部に設置されている受けパンの状況



(写真1-2)
装置周辺を取り囲む堰の状況



(写真2)
仮設の照明の状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。